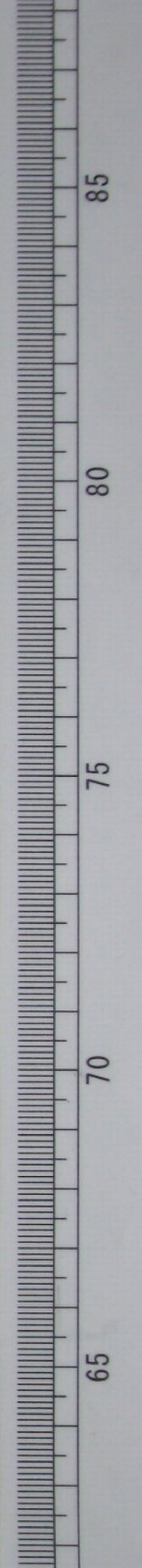




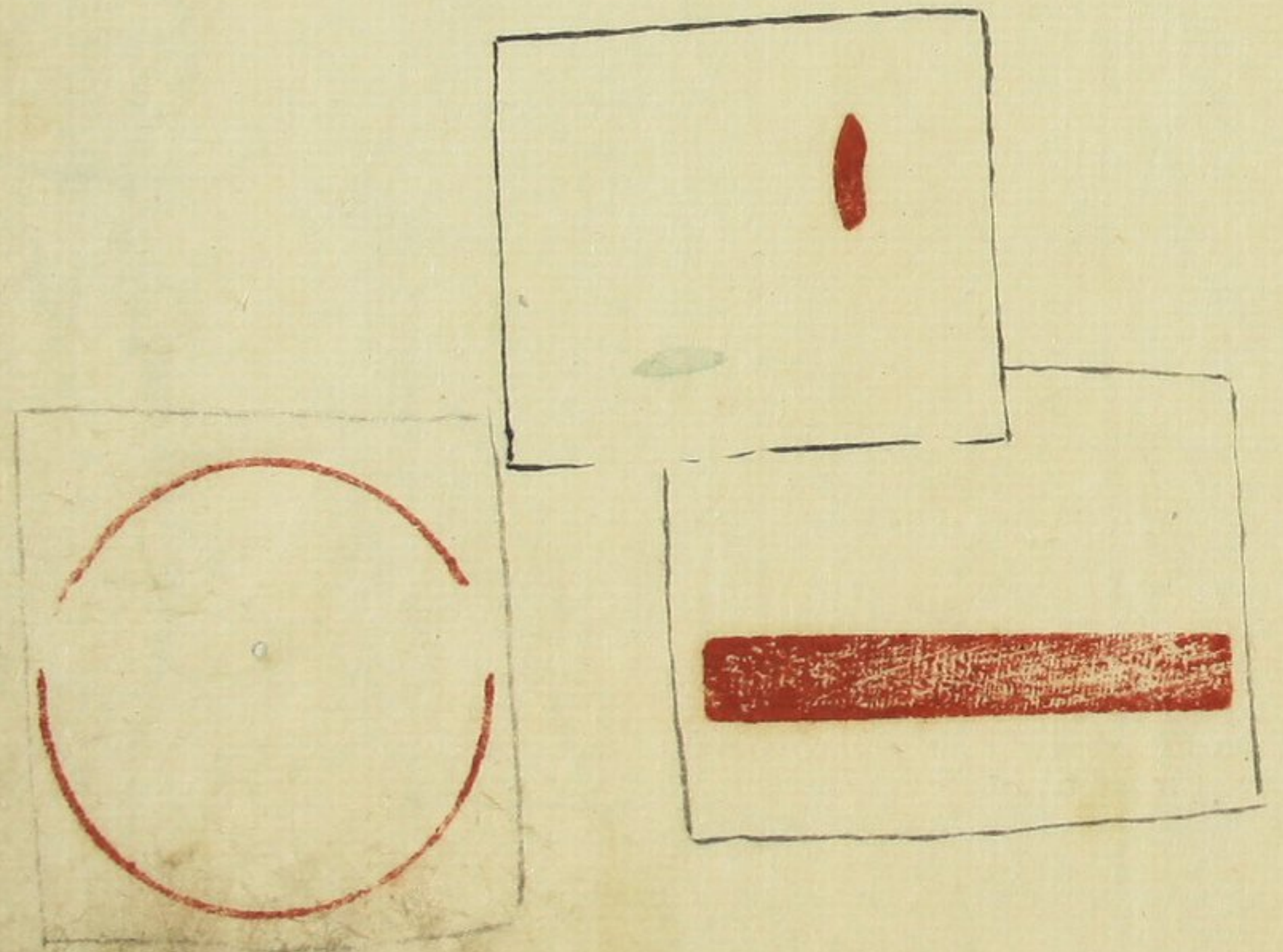
野
金

海心卷の
抄に
て
る

特別
イ 4
3159
B63



通
歌



凡流轉畫集
按象之拾萃



14
3159
863

通



表号

大虎 雨夜の光

松林 足踏る山

月夜の光

羊皮 都 産

新選 三日月の夕物

撰者

福一軒

休の家

集子



乃ハ

乃ハ

乃ハ

乃ハ



乃ハ

乃ハ

乃ハ



乃ハ

乃ハ

乃ハ

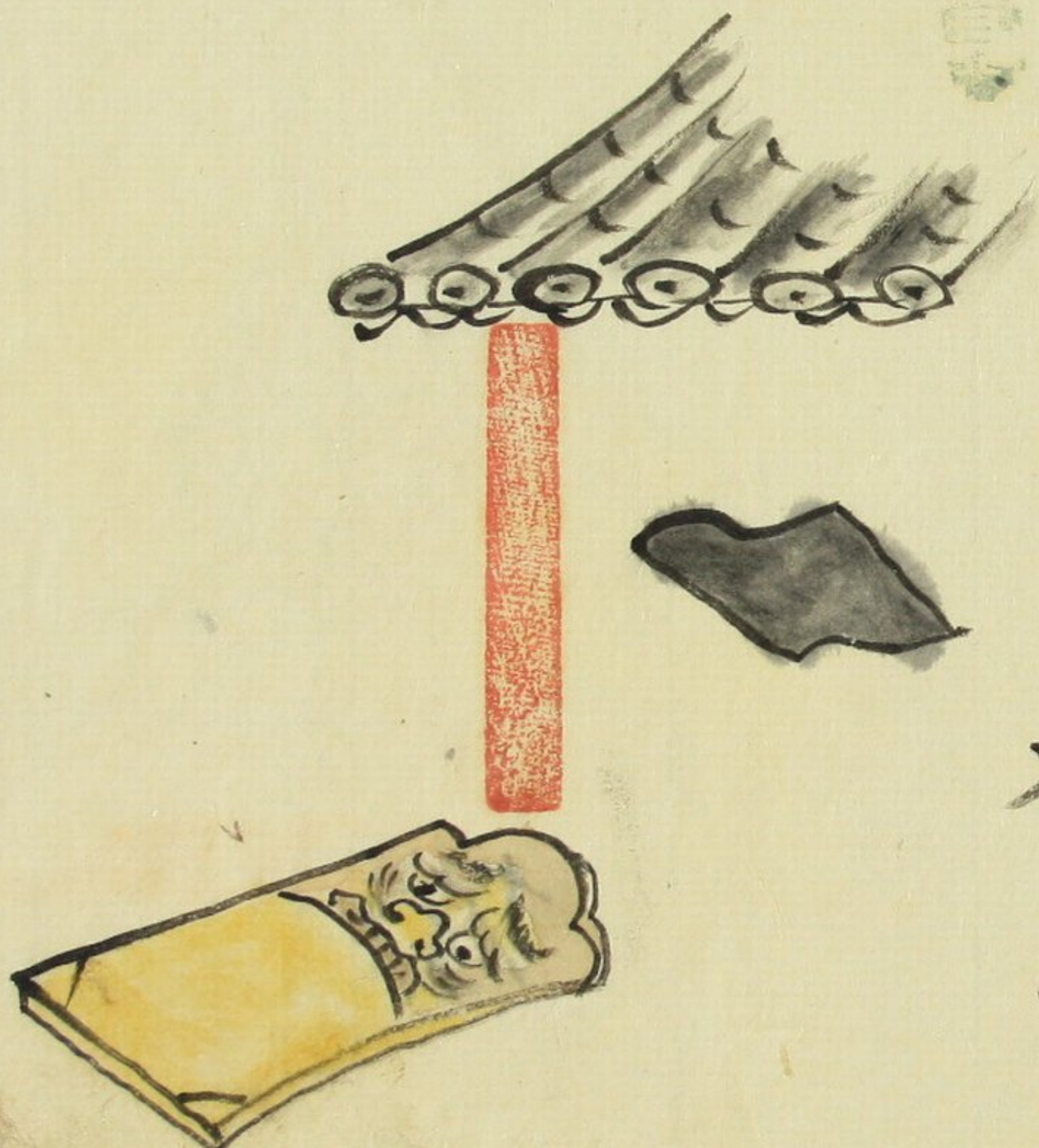


三



六

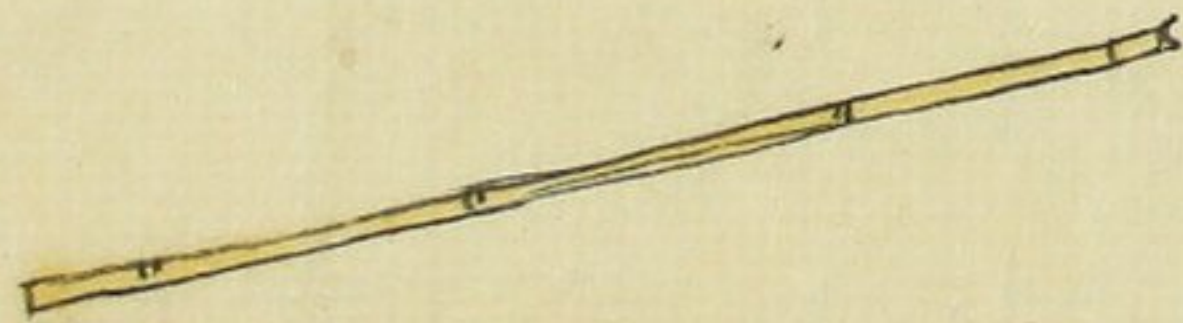
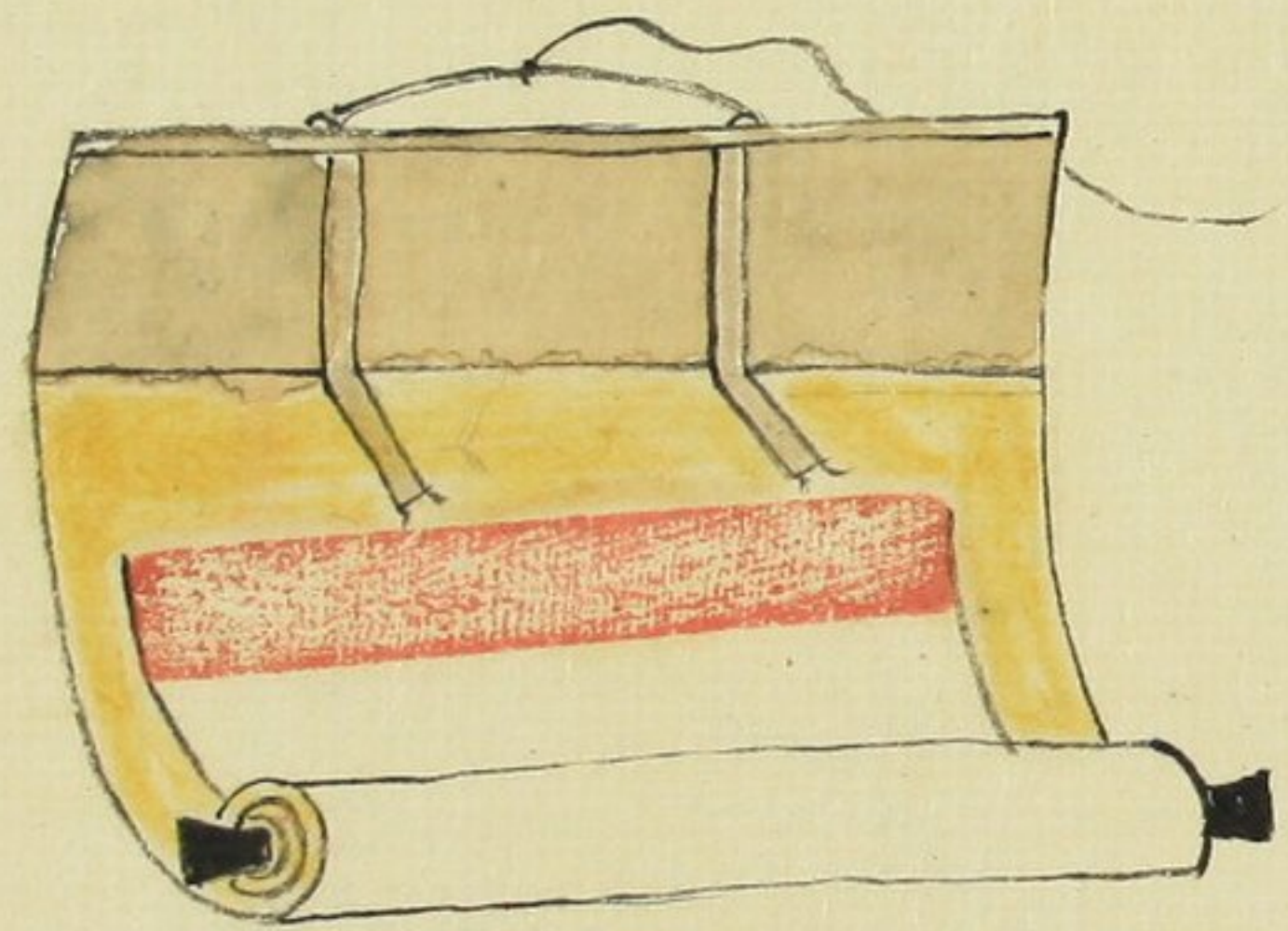
三



六

二

松旭



松旭

二

松旭



松旭

九

九

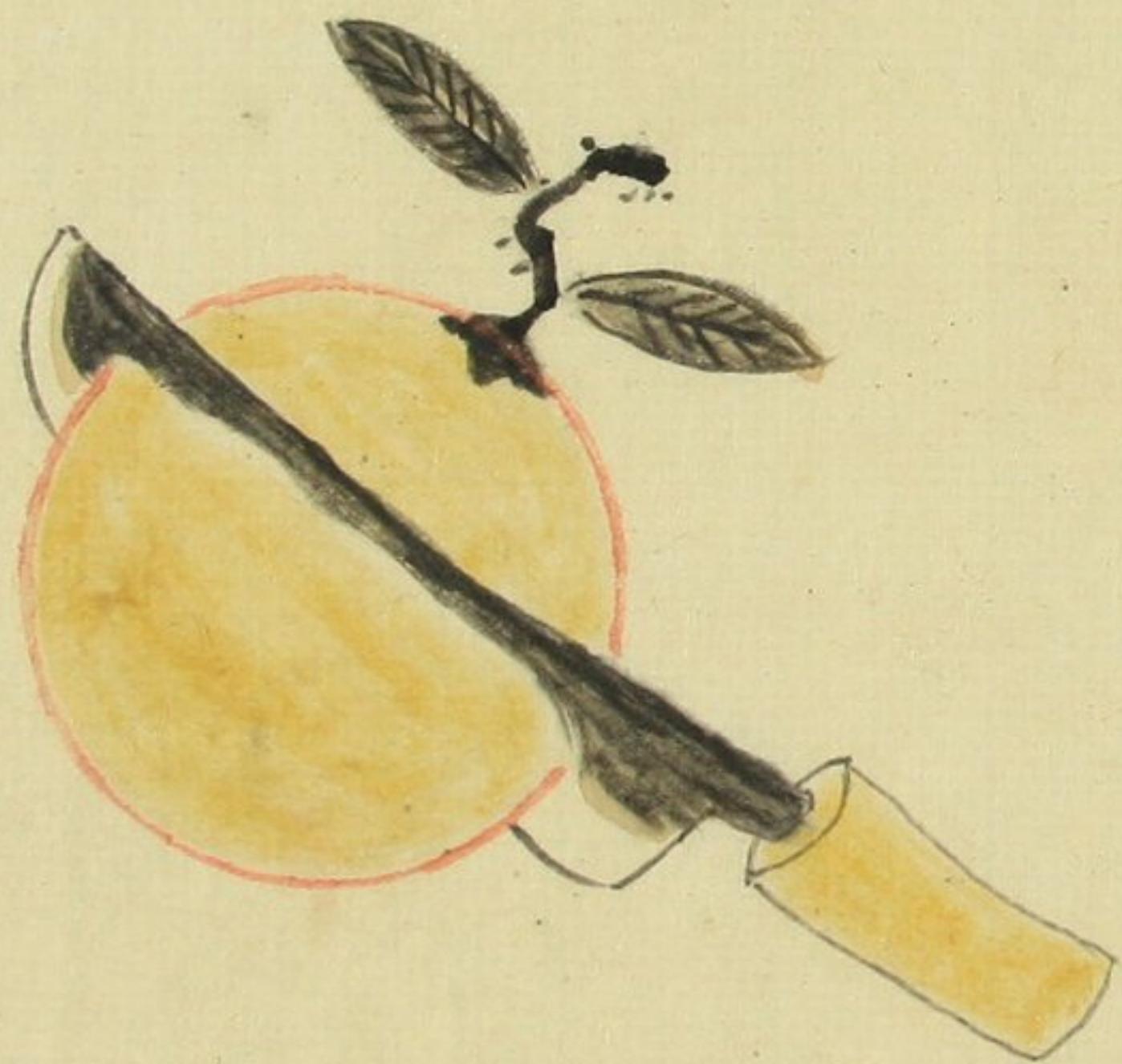
九



九

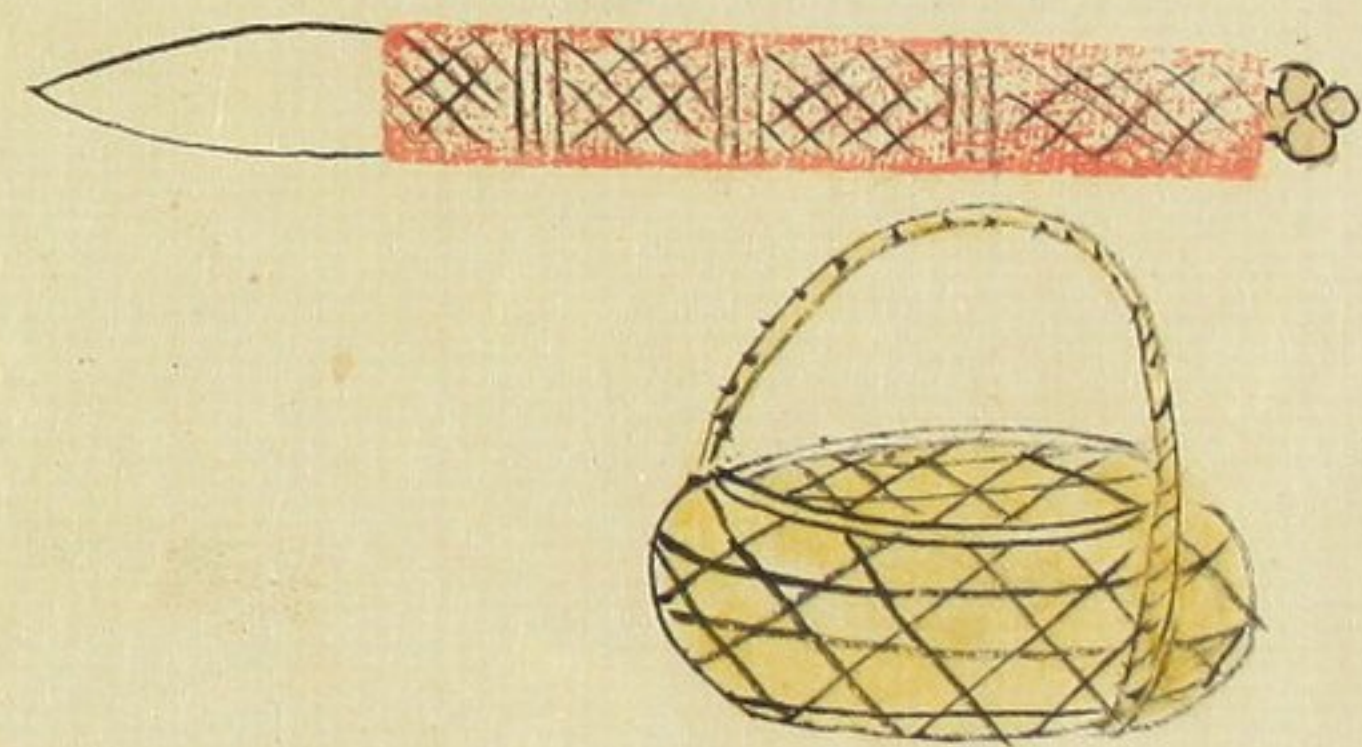
九

九



中
夕
夕

和
旭



二
夕

夕
夕



巧八



全

巧九

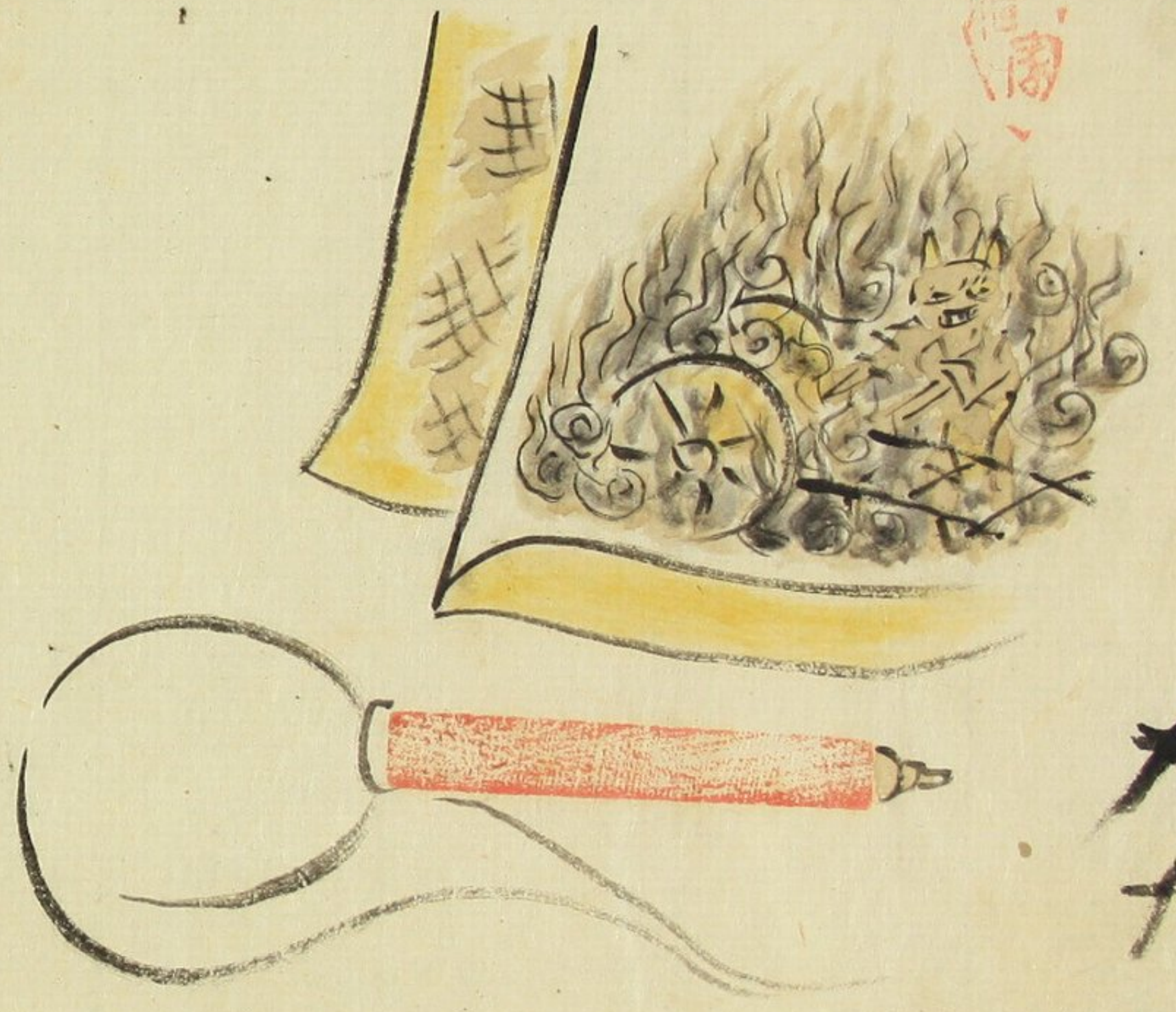
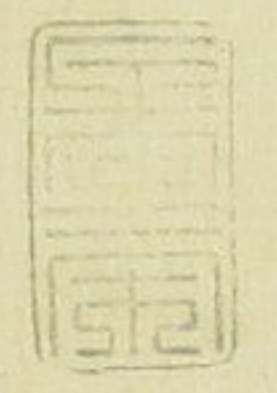


松旭



乃

大



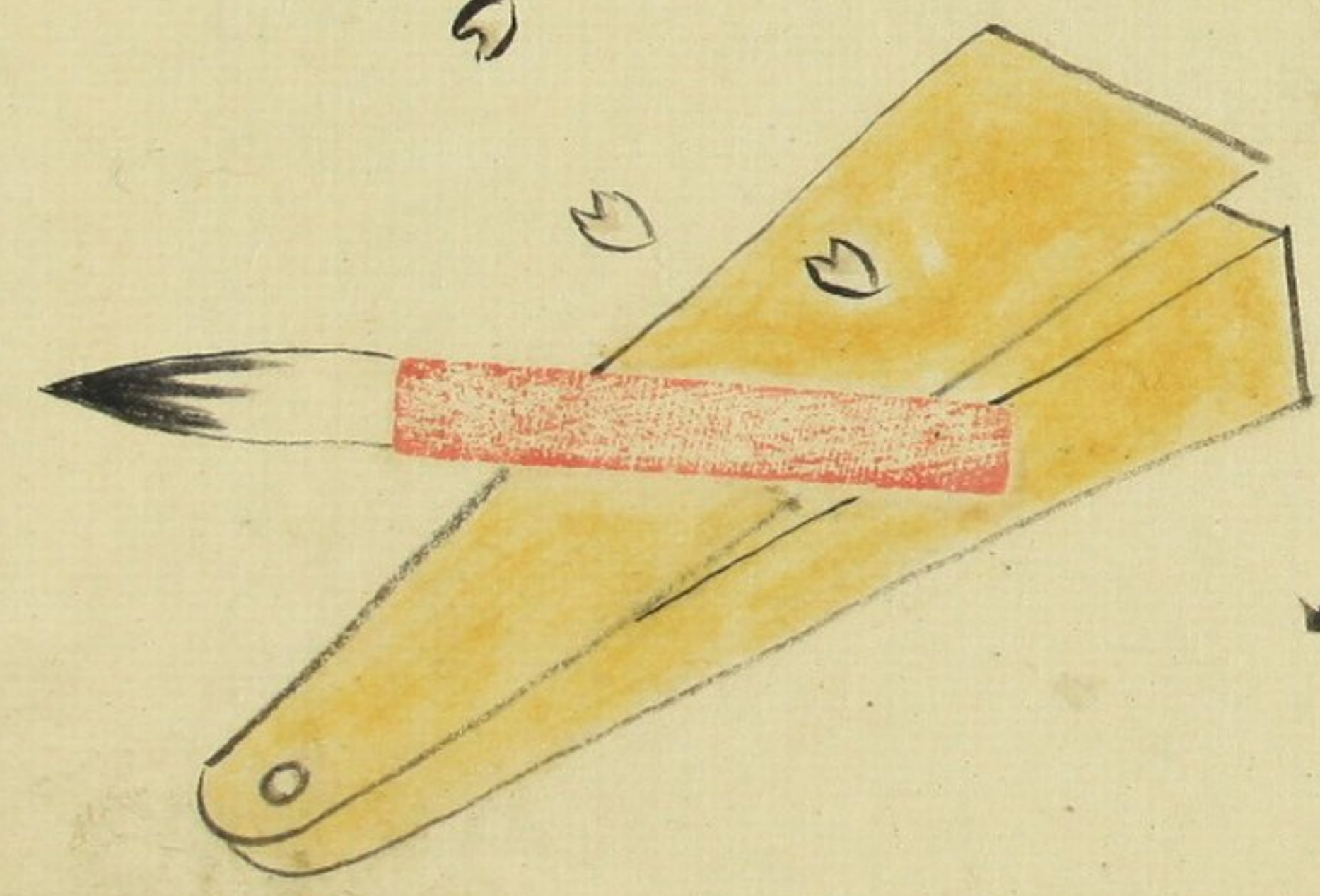
乃

大

花



花



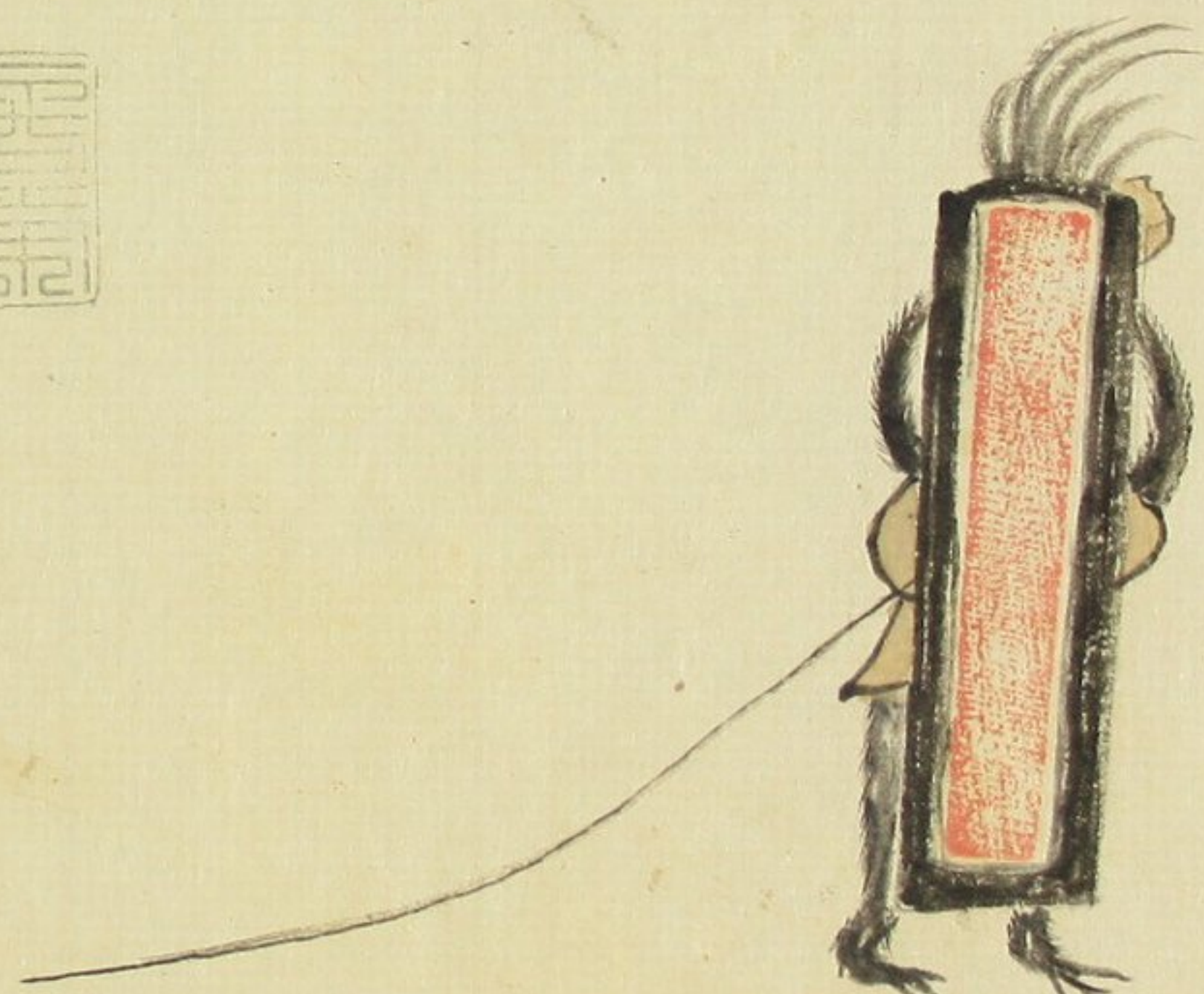
花



花

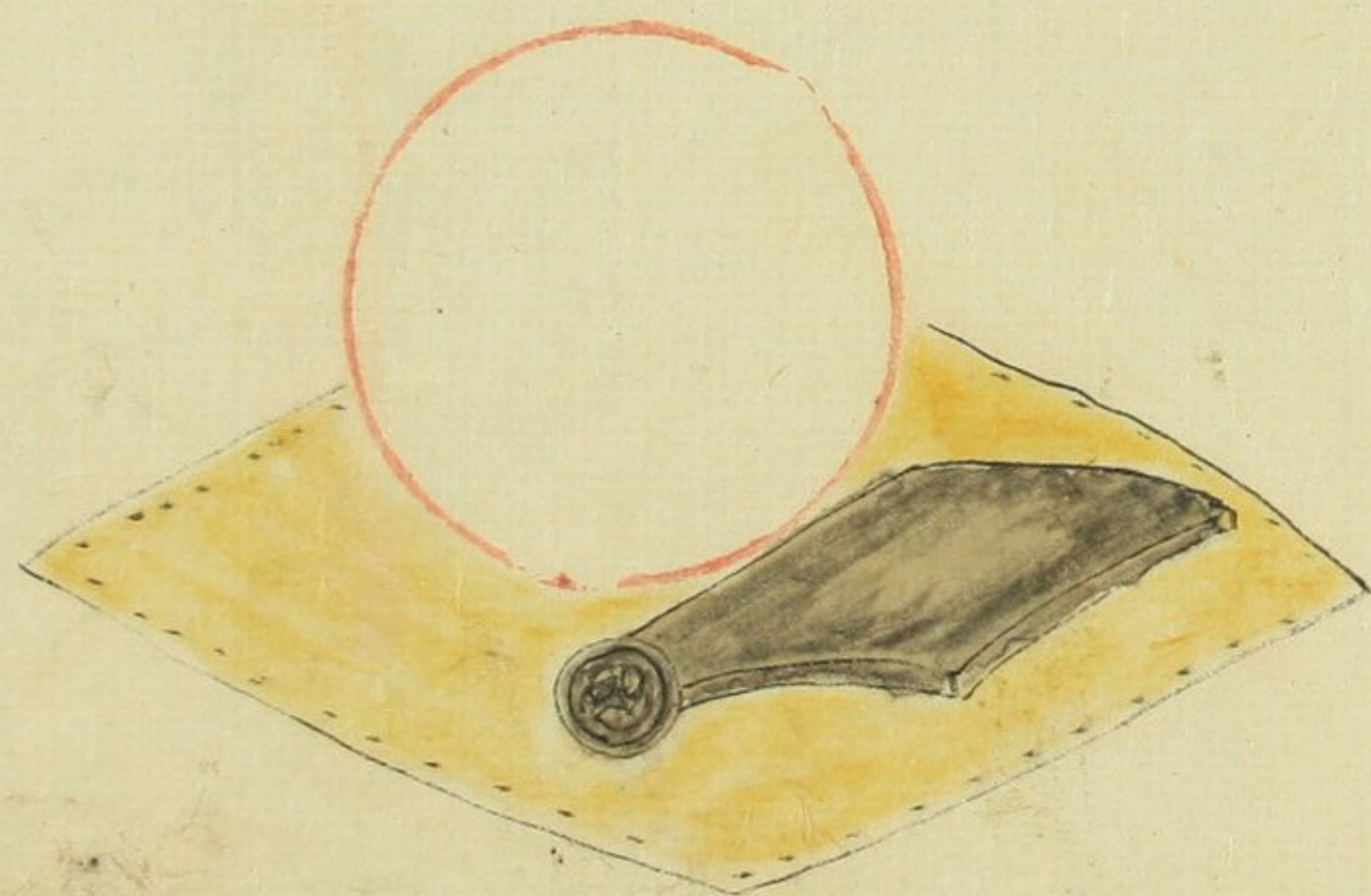


珍
之



招
旭

珍
之



茶
丸

橋



木下



植



田
ヨウ

足

橋

六



い



登り巻

子供持の狐の面

ヨクをききま

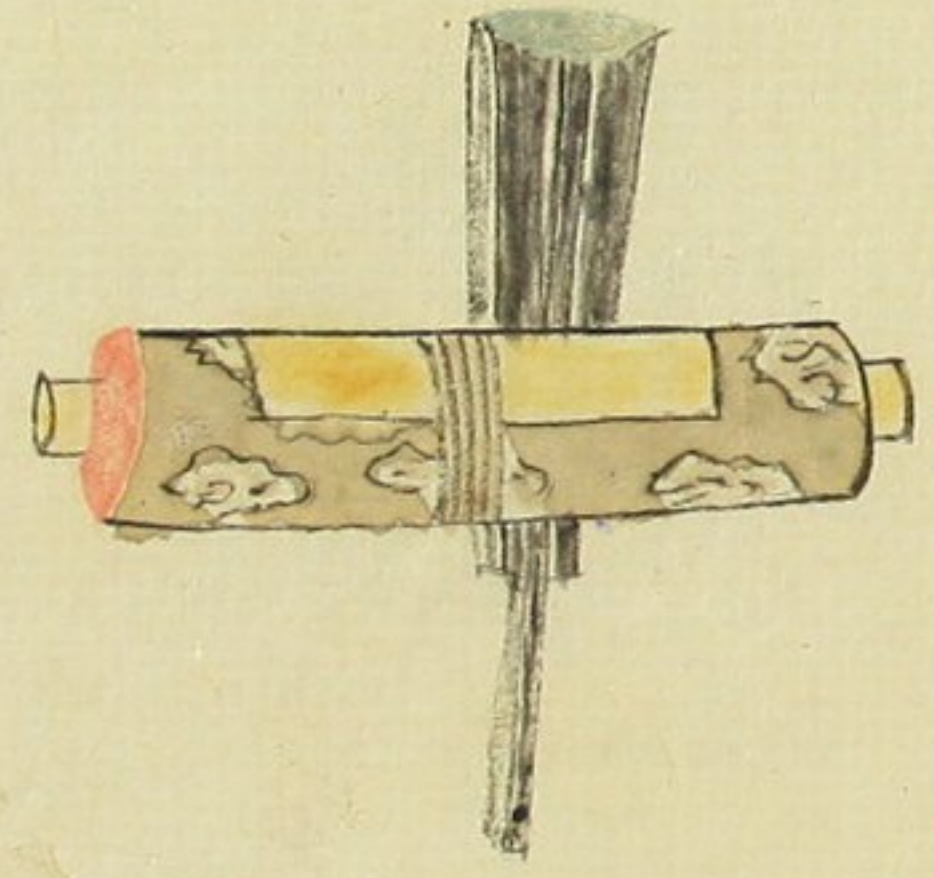
コンく



い



茶丸



茶丸

茶丸

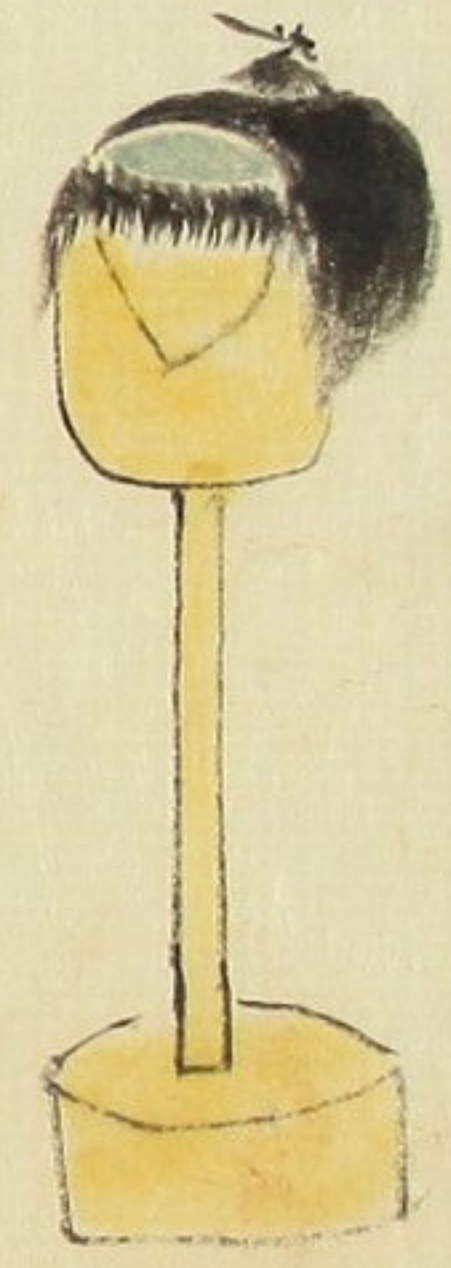
茶丸

茶丸

い



登り



新香枝漫志の七他より

香枝の二支げけり

とあらにまじり

おひ極

い



在柳中をいふ女
おひ



鳥の舞の古の月

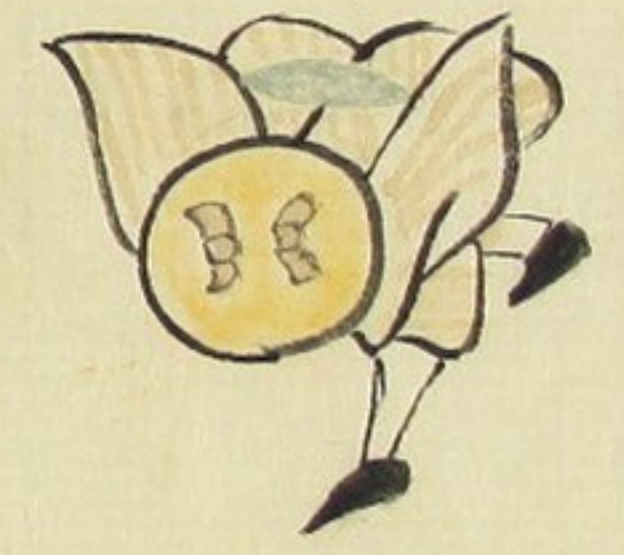
一歩のまじり

風流の友

い



い



豊年よのね

さるのま



い



い



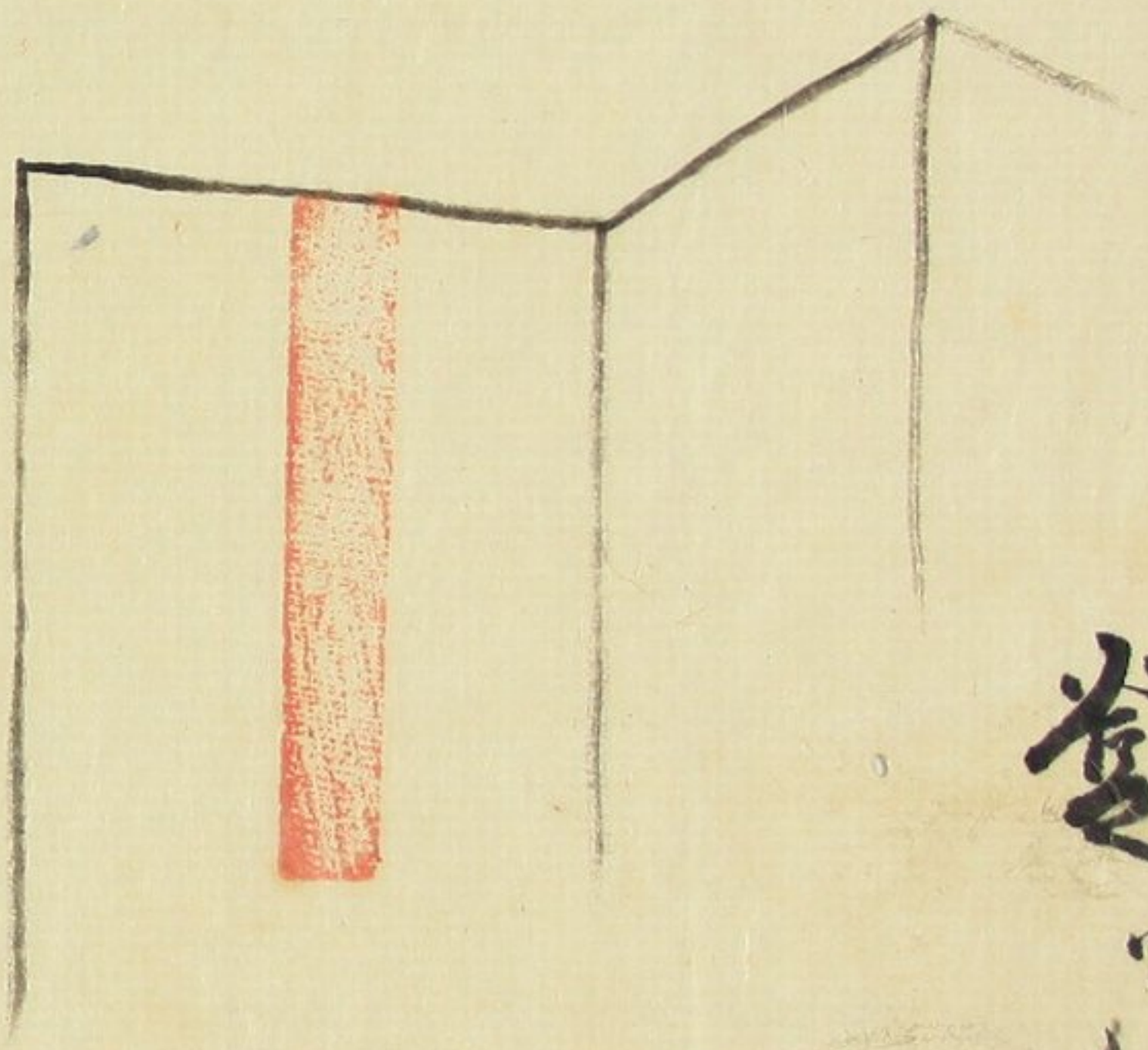
い

い

多クニ

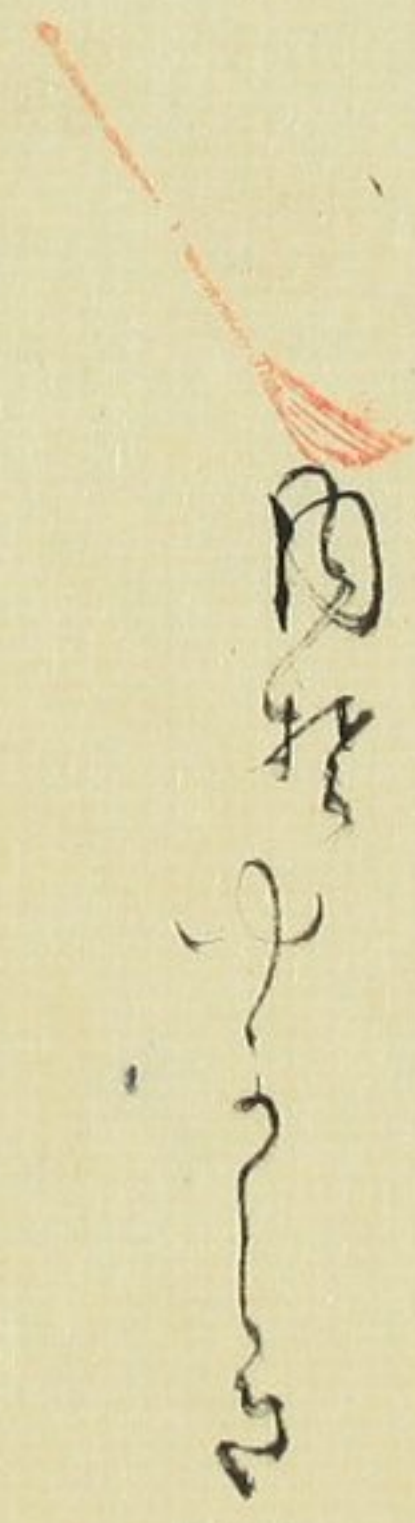


空の雲



廣風一志と舟のつら

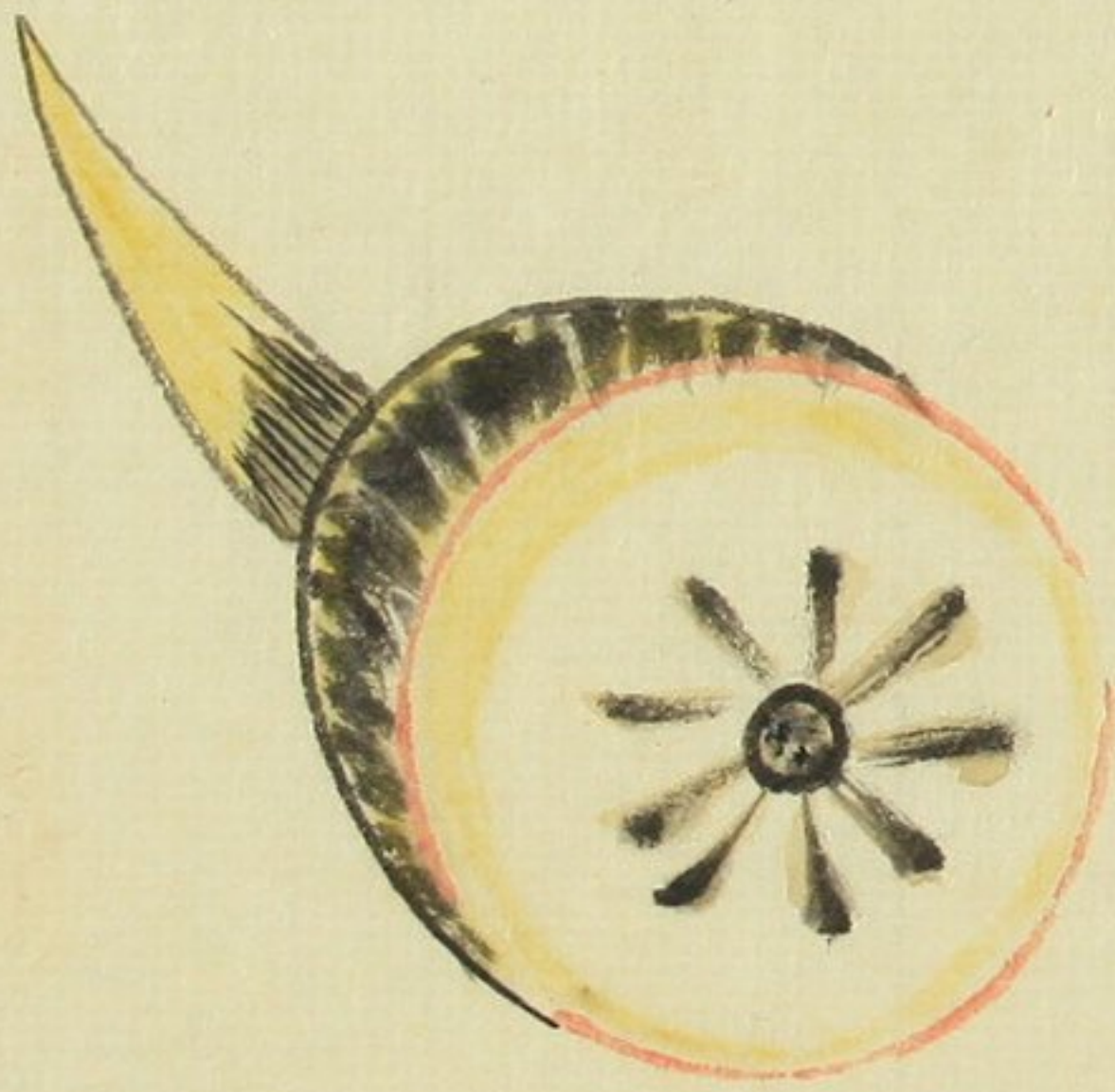
名一玉がまの



多クニ



清の



蔵書ありて候

まぐれとあひの

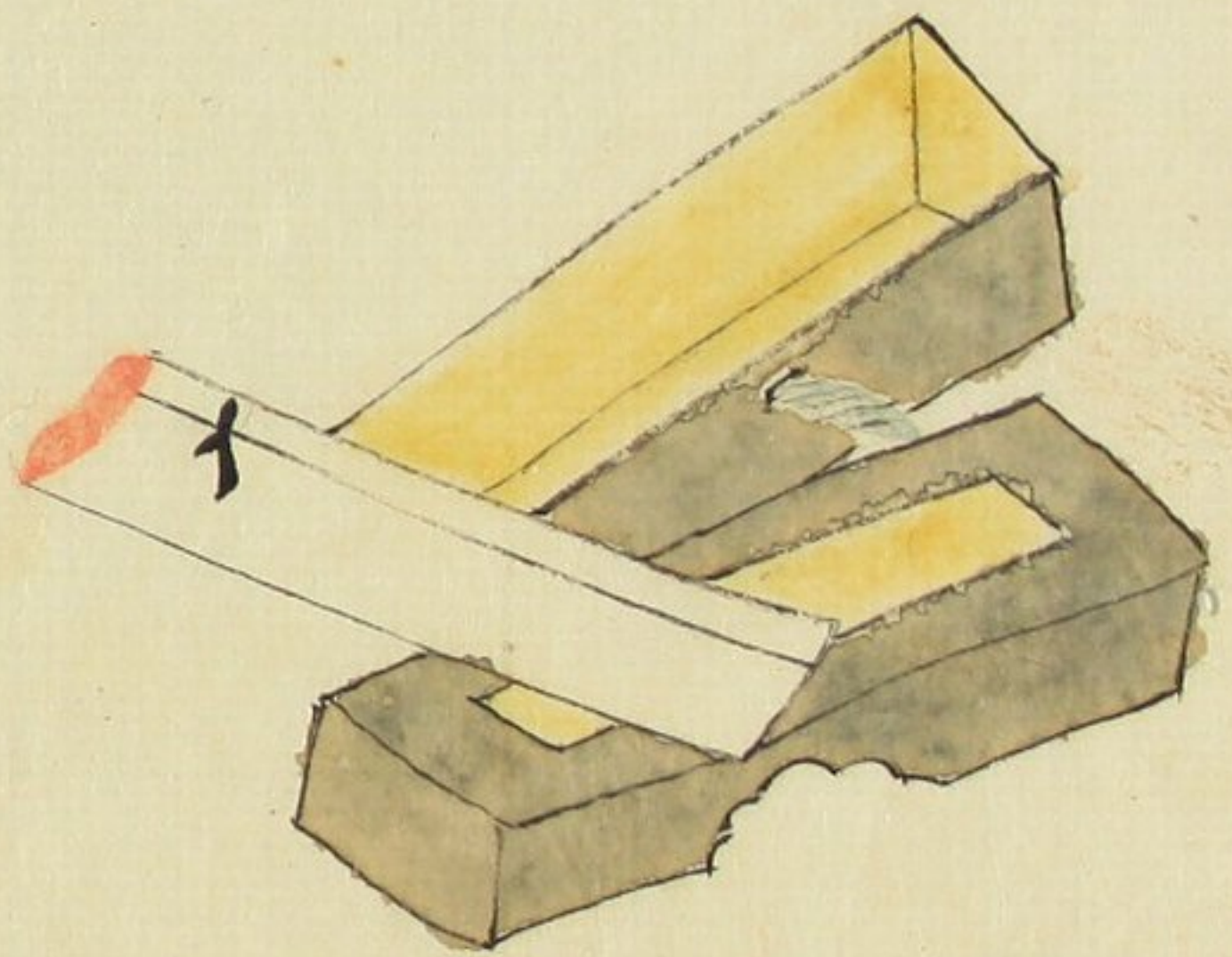
おまれの

おかげ

拾七



菊丸



百五十五

菊丸

菊丸

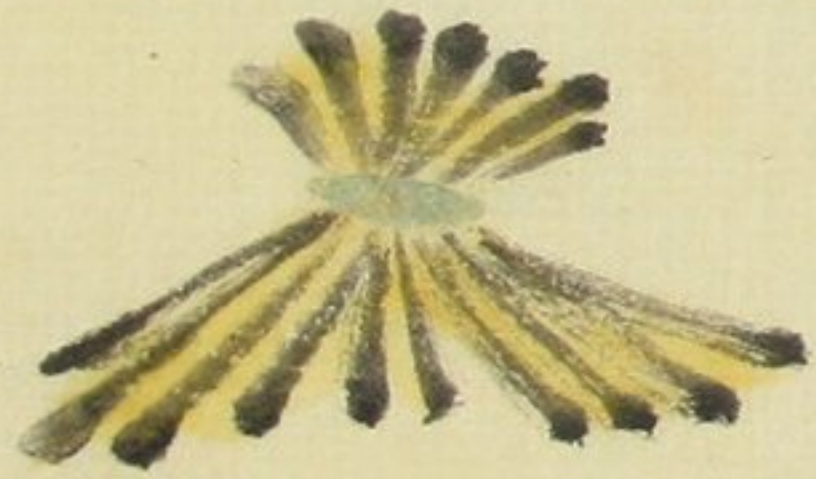
菊丸

菊丸

八尾



福一



福一

福一

福一

秀逸



茶丸



茶丸の法を知りて掃くは所を知らず
加賀のふたの急冷をなだらさず
池婦のこころを名物とあはれむ



熊

